

数値でみるビックカメラグループ

1 女性取締役比率

21.4%

取締役の多様化を図るため女性取締役を3名、社外取締役を5名選任しています。
なお、社外取締役比率は35.7%となっています。

2 女性管理職比率

5.0%

店長や室長といった管理職にも、女性登用され、人数も増加しています。女性向けセミナーや研修をとおして育成を行っています。

3 障がい者雇用率

2.47%

職場定着支援を細やかに行うことで、現在160名を超える方々が活躍しています。

4 定年再雇用率

83.3%

60歳到達後、嘱託社員として勤務継続する制度が整っています。

5 男性育休取得率

21.0%

男性従業員に向けた制度紹介のセミナー開催や事例紹介を配信する等、男性の育児休業取得推進を行っています。男性の育児休暇促進のための活動をとおして、年々取得者は増加しています。

6 有給取得率

53.6%

年次有給休暇以外にも、新型コロナ対応の特別休暇を制定し、運用しています(小学校等休校時の特別休暇等)。また計画有給や半日有給制度を導入し、取得促進に努めています。

7 離職率

4.7%

経営戦略である従業員のウェルビーイング推進を行い、継続勤務支援に努めています。

8 1ヵ月当たり平均残業時間

10.44時間

組織別に残業目安を明確にして管理を行っており、人事部が点検し、リスク管理委員会に報告がいく仕組みになっています。また、管理職の労働時間削減にも数年前から着手しています。

9 アルバイトランク認定制度 高ランク比率

28.7%

スキル習得度を測る「スキルチェック」を実施、ランクを4段階とし、高ランク者はトレーナーとして下位ランク者の教育を行う等、スキルに応じて職域を増やし活躍しています。

10 家電製品アドバイザー* / 自転車整備士

2,945名 / 156名

製品の仕組みや使用方法を熟知した販売員が、お客様にアドバイスや正しい使用方法をお伝えすることにより、誤使用による製品事故防止に貢献しています。

*家電製品アドバイザーは、スマートマスター・家電製品エンジニアを含む数値。

11 PB(プライベートブランド)商品 売上高構成比

11.4%

豊富な顧客データに基づき、お客様ニーズに応えるPB商品を開発し、売上高と利益率の更なる向上を図っています。

12 CO₂排出量(t-CO₂)

前年同期比14.8%削減

店舗内の照明を蛍光灯から、省エネ性能の高いLED照明へ切り替えたこと等で、CO₂排出量削減に貢献しています。

13 エネルギー使用量(kWh)

前年同期比9.2%削減

店舗内のLED化とあわせ、省エネルギーの徹底をすることにより、エネルギー使用量の削減に貢献しています。

14 小型充電式電池回収実績

23,963kg

一般社団法人JBRC主催の「小型充電式電池リサイクルパワーアップキャンペーン」に参画し、デジタルカメラ、ノートパソコン等に使用されている小型充電式電池の回収活動に積極的に取り組んでいます。

15 使用済み携帯電話回収実績

10,337台

希少金属の回収と不正使用の防止のため、お客様がご不要になった携帯電話・PHS、バッテリー、充電器、アダプターの回収を実施し、リサイクル活動に取り組んでいます。

16 小型家電リサイクル再資源化実績

185.4t

環境省・経済産業省から認定を受けた「小型家電リサイクル法」の認定事業者と連携して、パソコン・小型家電の回収・リサイクル活動に取り組んでいます。

* 1~9は、ビックカメラ単体の2021年8月31日現在(2020年9月~2021年8月)。
10は、ビックカメラ、コジマ合算データの2021年8月31日現在(2020年9月~2021年8月)。
11~16は、ビックカメラ、コジマ、ソフマップ合算データの2021年3月31日現在(2020年4月~2021年3月)。